

『空白の8年』から転換!



全日本自治団体労働組合
北海道本部
〒060-0806 札幌市北区
北6西7北海道自治労会館
電話 011-747-3211
FAX 011-700-2053
編集・発行 谷川 広美

知事選の期日前投票が始まっている。今回の大震災で、「選挙なんて...」と思っている人もいるらしい。しかし、自分たちの地域のことを決める重要な選挙だ。棄権はありえない。元気な北海道をつくらうとしている人に託したい。

朔風

ああ原発、なぜ原発。やっぱり核とは共存できない。北海道には脱原発を明記した「新エネルギー促進条例」がある。10年以上が経過した今、促進どころが、泊3号機でのプルサーマルが計画され、許可された。やめよう原発!

木村としあき知事候補が第一声

「できない」を「できる」に変える

『空白の8年』からの変革、「できない」を「できる」に変える北海道知事選挙が3月24日告示された。北海道庁東門前で、春らしい太陽の光をあびて自治労道本部が推せんする「木村としあき」さんの第一声が行われた。

応援に駆けつけた上田札幌市長は、「大震災のさなか、大きな声で話すことに躊躇あるが、誤りのない選択が必要。現知事は、道民の人气が高いが、

8年間の点検、評価が大切で、大事なチャンス。北海道は今元気がない、この政治を『是』とした道民が悪い。未来の子どもたちに説明できるのか。今、なんでも、どんなことができる木村さんが必要。変えることに勇気を持つとう。でも札幌市長は変えないでください!」とユーモアを交えて激励した。

木村としあき候補は、北海道のために実行する①道民所得の向上②地域医療の再生③財政立て直しの3つのポイントを述べ「そのために、みなさんをしっかりサポートしたい。それが道の役目。今回のような災害にもスピーディに対応したい」と強調。さらに、「地域主権、自主自立の北海道主権をつくる。道民の命を守るために、4つの公約を追加した。北海道の省エネ・新エネルギー促進条例に「脱原発」がある。命を守り生活を守る。179のできるをつくる。しっかりとたかひ必ず勝ちとする」を力強く訴えた。道本部はこの間、住民生活を支える地域公共サービスと住民自治を再生させるための大切なたたか

大災害や逆風を乗り越えて立ち上がろう!

自治労道本部 執行委員長 山上 潔



いよいよ3月24日、知事選を頂点とする第17回統一自治体選挙がスタートしました。しかし、われわれを取り巻く状況は、大変厳しいものがあります。3月11日に発生した東北方太平洋沖地震は未曾有の大災害となり、多くの犠牲者と甚大な被害をもたらしました。道本部として心からお見舞い申し上げます。今、今後の復興支援に全力を上げていく決意です。また、悲願の「政権交代」から一年半が経過しましたが、衆参のねじれ現象の中で日本の政治が混乱を深めています。額に汗して働く労働者や弱者を大切に政治

の実現を強く願って来たかかってきた者にとって、今の政治の現状は憂慮に耐えない状況です。しかし、ここであきらめず自らがつくりあげた政権を支えるべく、統一自治体選挙を何としても勝利し、北海道から新しい政治の流れを作り出していくかなければなりません。木村知事候補は、第一声を道庁東門(赤レンガ庁舎)前で力強く行い、道遊説に出発しました。厳しいたたかいです。が、大災害や逆風を乗り越えて推薦候補全員の当選をめざして立ち上がるうではありませんか! 単組・組合員の皆さんのより一層のご奮闘を心からお願いします。

東日本大震災

支援カンパ実施中!

東日本大震災の支援カンパを実施しています。ご協力をお願いします。詳しくは所属の組合にお問い合わせください。

3月28日現在 1,317,049円



木村としあきの追加公約

災害に備え道民の命を守る

- 大震災の被害状況を踏まえて「北海道原子力防災計画」を検証し、抜本的に見直します。
- 災害時の被災者に対して、行政や民間、NPOが一体となった「災害対策総合支援センター」を設置します。
- 北海道において複数の食料・エネルギーの国家備蓄基地を整備するとともに、道内における災害に備え地域での食料・エネルギー自給体制を構築します。
- 本州と北海道の電力相互融通力を高めるため、北海道・本州間連系設備(北本連系=きたほんれんけい)の増強を求めています。

JICHIRO スケジュール

2011年4月	
10日(日)	知事・道議・札幌市長・札幌市議選投票日
12日(火)	第15回道本部執行委員会(札幌市)
15日(金)	介護集実行委員会(札幌市)
16日(土)	青年部第1回拡大幹事会(札幌市)
17日(日)	市長・市議選挙告示
19日(火)	町村長・議員選挙告示
24日(日)	市町村長・議員選挙投票日
25日(月)	25年目の4.26チェルノブイリデー記念講演会(札幌市)
26日(火)	25年目の4.26チェルノブイリデー市民集会(札幌市)

道本部ホームページ

自治労北海道 ユーザー名:hokkaido
組合員専用ページは パスワード:jichi2009

臨時・非常勤等職員の処遇改善、雇用安定を! 法改正を求める200万人署名 最終集約5月27日(金)

自治労目標130万筆 道本部集約 3/28現在 46,029筆

女性の元気・木村の本気が

北海道を変えろ

木村としあきの女性元
基調講演で、中小企業
診断士の庄司俊雄さんが
「働く女性が増えること
日、札幌市内で開かれた。



250人の参加者を前に活生化の事例を紹介する木村としあきさん＝3月20日

で、お金のやり繰りより時間のやり繰りが課題になる」と話した。また「モノ道は動物たちが水や食を求めつづけた道。木村さんは179の各地でケモノ道をつくり、元気を創り出す」と行動力とやる気に期待を寄せた。木村さんは「女性の活躍は地域づくりには欠かせない。しっかり支援する」と述べ、配布した女性政策の公約について、子育てや女性の起業、就労などあらゆる場面で支援する考えを示した。

最後に、徳永エリ参議
が「やるかやらないかが大事。今の知事はやらなさすぎ。豊富な資源があるのに道民の暮らしは良

団体交渉でストップ! 「就業規則の不利益変更提案」

自治労日本クリーン北海道労働組合



23人の組合員が団体交渉に参加した＝3月23日

日本クリーン北海道労一組は本年1月31日、80項

木村としあきの約束

- 男女平等参画づくり
- 女性起業家の育成
- 医療体制の支援強化
- 子育て支援
- 女性の保護支援

輝く女性の感性で未来を切り拓く

あいくみ 相原久美子の 国会だより



3月11日、決算委員会の審議中、頭上のシャンデリアが落ちるか、建物物が倒壊すると思われる程、大きな揺れが起こり、委員会継続はできない状況でした。即座に出席閣僚は「ともに助け合おう! 思い共有しよう」官邸へ集結、余震が数度となく続きました。当日、東京の路上は、徒歩で数時間かけて帰宅する人波で大混乱、車も動きがとれない様相が真夜中まで続きました。その後、刻々と

いらぬ原発! 変えようエネルギー政策!

記念講演会

◇日時 4月25日(月) 18:00～20:00
◇場所 かでる2・7 8F 820研修室 (札幌市中央区北2条西7丁目)
◇講演 演題 「プルスール問題と核燃料サイクルについて」
講師 美浜・大阪・高浜原発に反対する大阪の会 代表 小山英之さん

市民集会

◇日時 4月26日(火) 11:00～(市内デモ行進12:00～)
◇場所 札幌市大通公園西6丁目広場
◇コース 大通西6丁目～北海道電力まで (北電前でシュプレヒコール後解散予定)

組合エコプロジェクト

【胆振地本発】浦河町職
員労働組合では、1月20
日、2月28日の期間で「職
場のエコ点検強化月間」
を取り組みました。また、これらの運動に



職場だより



合わせて、組合役員および職員有志で約50個の「アイスキャンドル」を作り、庁舎玄関前に並べて明かりを灯しました。浦河は温暖な気候のため、凍るまでに2～3日かかる時もあります。また、作っては壊れるなど非常に苦労しましたが、延べ200個以上の水をつくりました。ロウソクに火を灯し、水の中で鮮やかな光を照らし出すと、一同感嘆の声が上がりました。

この運動は、来年以降も継続して実施したいと思えます。また、今回は家庭の廃油を利用したエコキャンドル作りからはじめ、さらなるエコプロジェクトへつなげていきたいと考えています。



組合員とその家族らが「アイスキャンドル」をつくった

【運動の内容】
①昼休み時間の消灯および節電
②外勤や長時間の離席時のパソコン電源オフ
③退庁時の消灯、プリンター電源のオフ確認
④ミニコピー用紙の活用の徹底
⑤公用車のアイドリング

忙中余話

この機関紙が皆さんのお手元へ届く頃は、北の春が告げられ、北海道知事選挙、札幌市長・市議選挙の真ん中である。筆者も候補と一緒に全ての道に走っている。道に走り回っているという！腰痛持ちの私としては、長時間、車に揺られ、身体を乗り出して皆さまの声を届けることに49歳の身体が耐えられるのか!との想いや、無口で口べたな自分に、マイクの人のかじ取りを見て持ち続けられるのか! (大出 彰良)